



事業説明会



開会のご挨拶

2025年9月9日

住友バークライト株式会社

代表取締役会長

藤原 一彦

事業説明会

社長ご挨拶

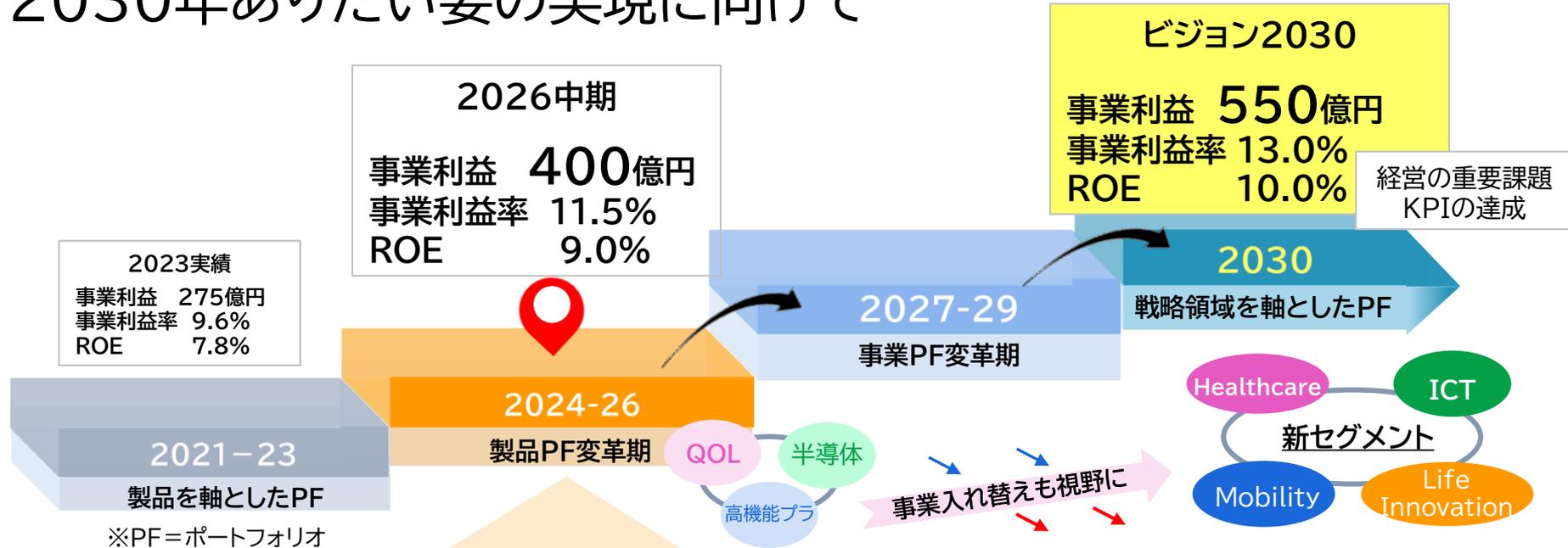
2025年9月9日

住友バークライト株式会社

代表取締役社長

鍛冶屋 伸一

2030年ありたい姿の実現に向けて



中期方針

“ニッチ&トップシェア”を目指し、
 価値創造につながる
 ポートフォリオ改革に挑戦する

中期戦略

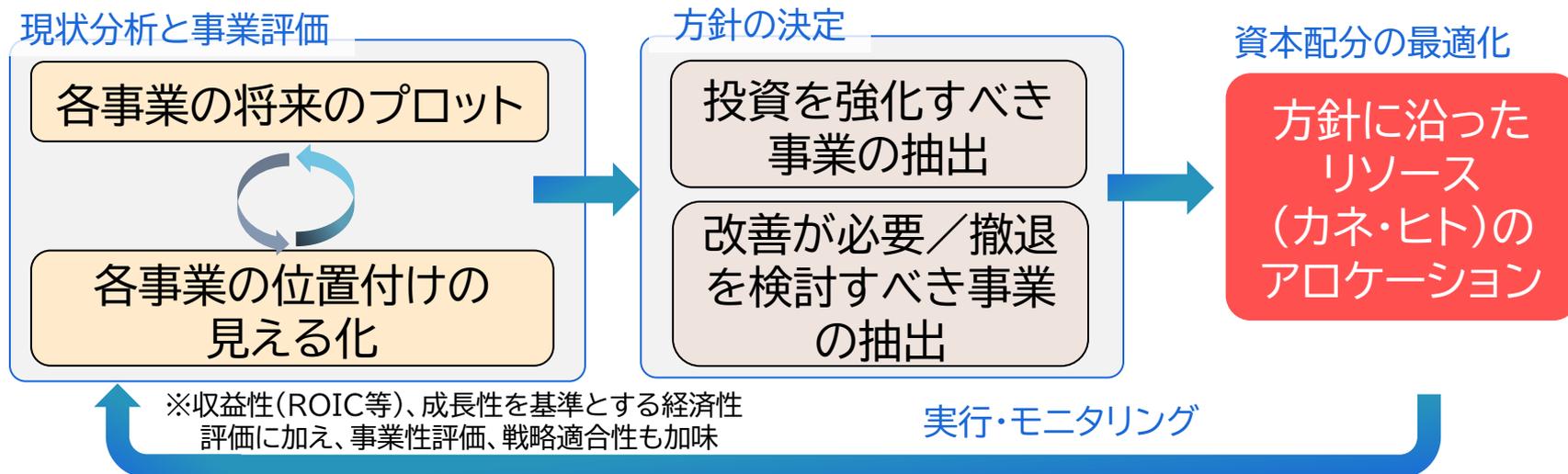
- 既存事業の収益力強化 **スマートファクトリー拡大、DX・AI活用、生産拠点再編**
- 新商品/新ソリューション創出 **外部との協業加速、プロジェクト化の推進**
- 個人の自律性・全社力最大化 **One Sumibeでソリューション提供**

価値創造を通じた
 企業価値の向上
 (持続的成長)

事業ポートフォリオ変革に向けて

中計24-26では製品ポートフォリオ変革をやり切り、
次期中計では事業ポートフォリオ変革を実施する

事業ポートフォリオ変革では、“2030年ありたい姿”から、持続的な成長と企業価値向上をスピーディーにすすめる具体的な事業構成を共有



企業価値向上の好循環を作る

市場に必要とされる
革新的な製品・サービスを提供



顧客感動の
実現



顧客からの信頼獲得

商品・サービスの
開発

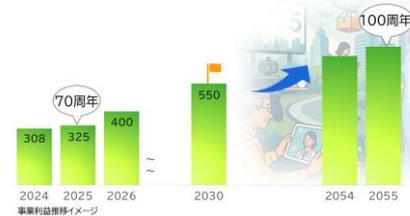
企業価値向上

販売・収益の
拡大

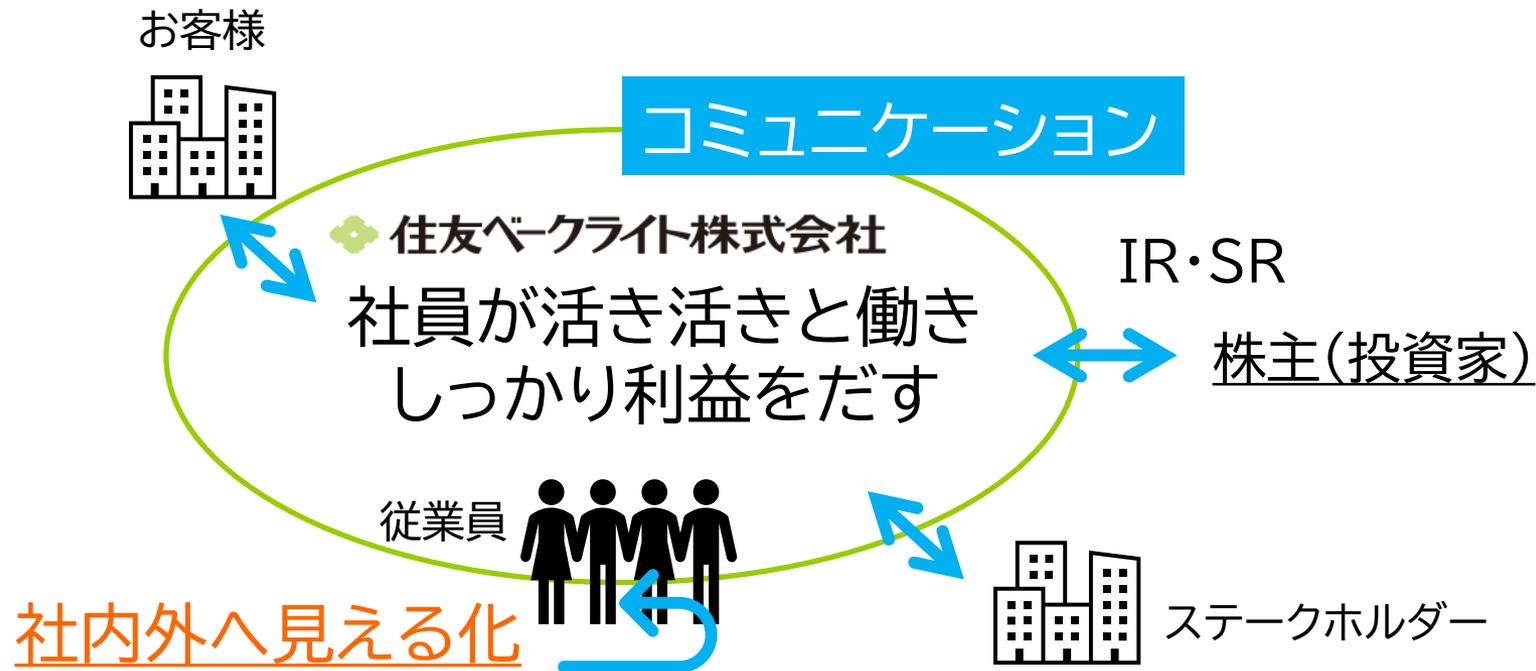
新技術・製品開発、
従業員へ投資

ステークホルダー
からの支持

従業員・株主への還元
従業員のモチベーションアップ



社内外コミュニケーションを強化



企業価値の最大化に向けた活動を社内外へ発信
そのために社内外問わずコミュニケーションを強化する

事業説明会

半導体関連材料

2025年9月9日

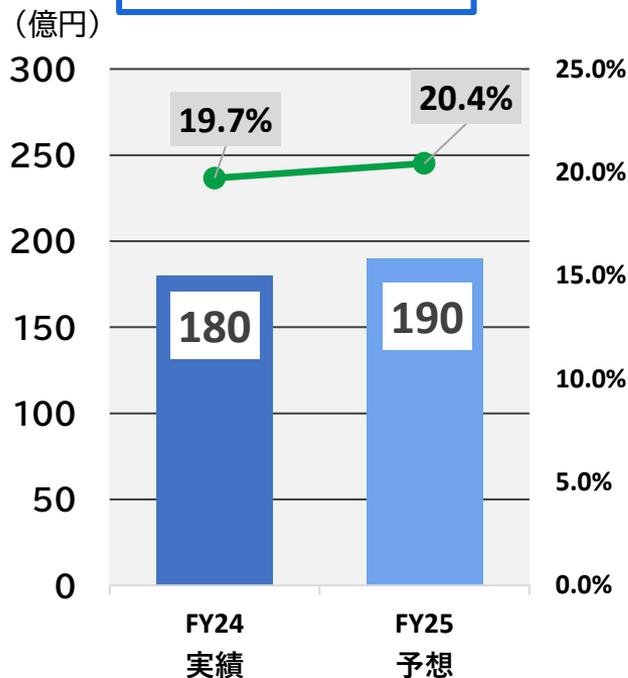
住友バークライト株式会社

取締役専務執行役員

倉知 圭介

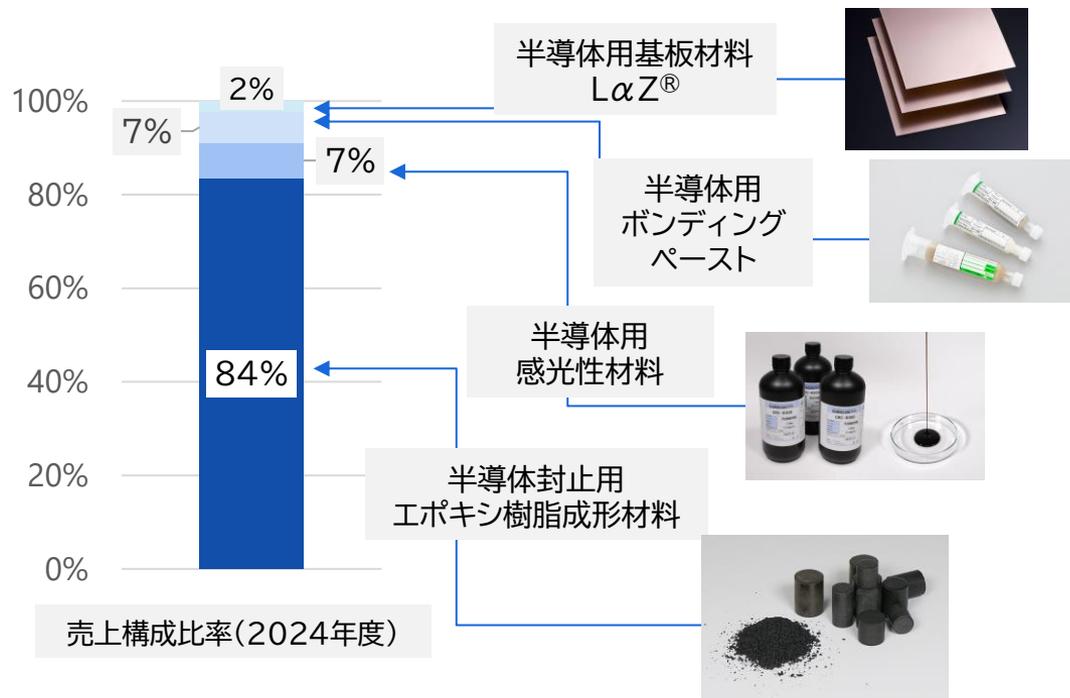
半導体関連材料の概要

2025年度予想
 事業利益 190億円
 事業利益率 20.4%
 (売上収益 930億円)



事業利益・事業利益率

主要製品と販売構成



2025年度の見通し、取組み状況

■半導体市場:

- ・中国伸長勢い衰えず、台湾・東南アジアスポット回復
- ・インド市場顧客の評価加速

■中国新工場の本格稼働により、需要拡大に対応

- ・認定順調、生産販売開始→年内にフル稼働へ

■AI関連:Mid-Tier(ロボット、ドローン、車載)用に拡大

- ・3カテゴリー順調に開発・用途拡大、評価中

■強化領域(AI・パワー・モビリティ)の開発・販売を拡充

外部協業の強化(東北大学との共創研究所等)により開発促進

パワー関連材料開発の専門部署を設置、顧客ニーズに合った製品開発

- ・AI周辺のパワーデバイス伸長

中国市場活性化により、**半導体内製化**急拡大

(活性化している分野) ・NEV市場 ・中華スマホ ・AI関連 ・ロボティクス 等



中国 蘇州の新工場

AI・IoT・ロボティクスを活用した最新鋭の設備を備える新工場で拡大する需要に対応

認定評価順調、生産販売開始
→年内フル稼働へ

ビジネス動向 2030年メガトレンド

・DX: デジタルトランスフォーメーション ・GX: グリーントランスフォーメーション

DX

GX

①高度情報処理装置類



AI(クラウド、エッジ) 高速通信
ブロックチェーン データセンター,サーバー

②カーエレクトロニクス類



インフォテインメント 自動運転
インバーター **パワーモジュール**

③モビリティ装置類



モーター ECU,TCU
蓄電池 給電

④モバイル機器類



AR/VR ウェアラブル
スマホ、タブレット PC

⑤ロボティクス



協働 ドローン
遠隔医療 手術支援

⑥再生エネルギー

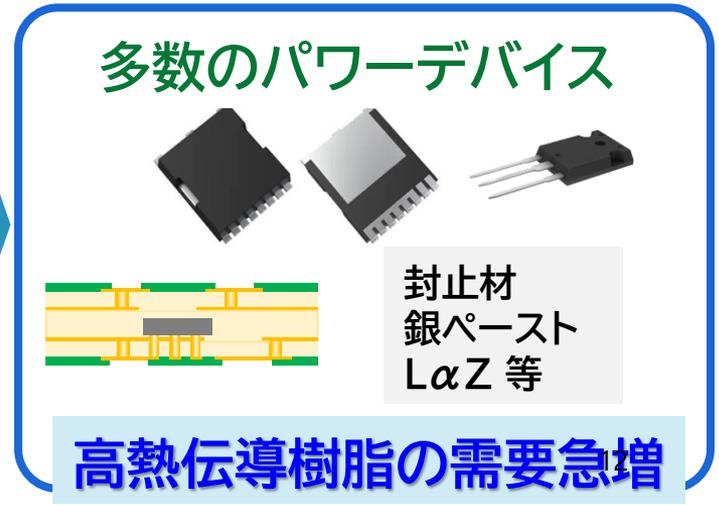
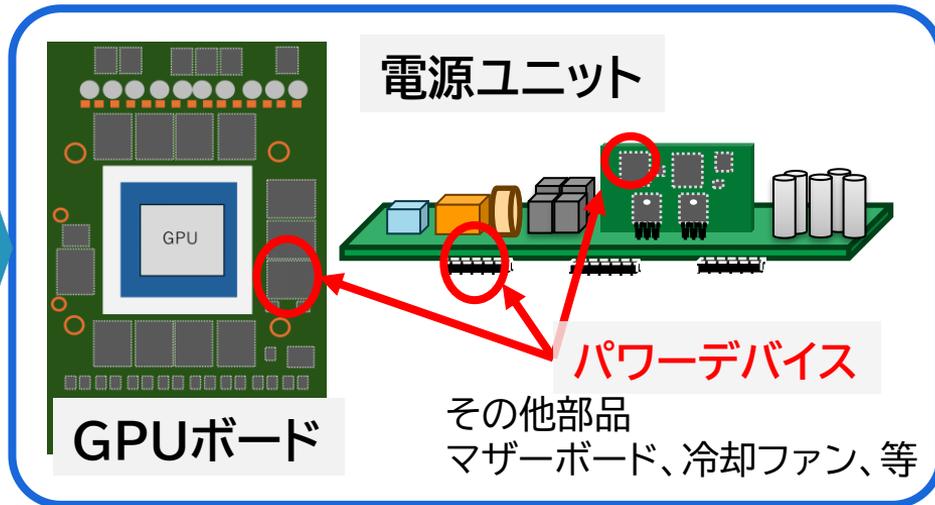


太陽光発電 風力発電
水素 二酸化炭素

AI,パワー,モビリティの3領域を注目・強化、強化地域:中国・インド

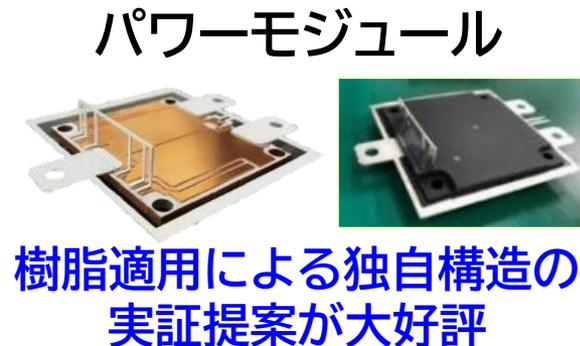
AIデータセンターの構成

大きな電力を消費するデータセンターに当社パワー関連製品の適用拡大中



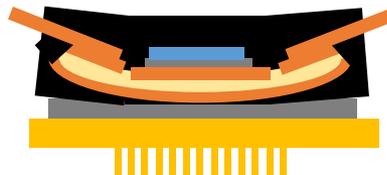
顧客製品への実証提案型の取り組みは反響大きく、ビジネス拡大

次世代電動アクスル
プロジェクトチーム
(2020/1~2025/3)



OneSumibe
パワーモジュールチーム
(2024/4~2025/3)

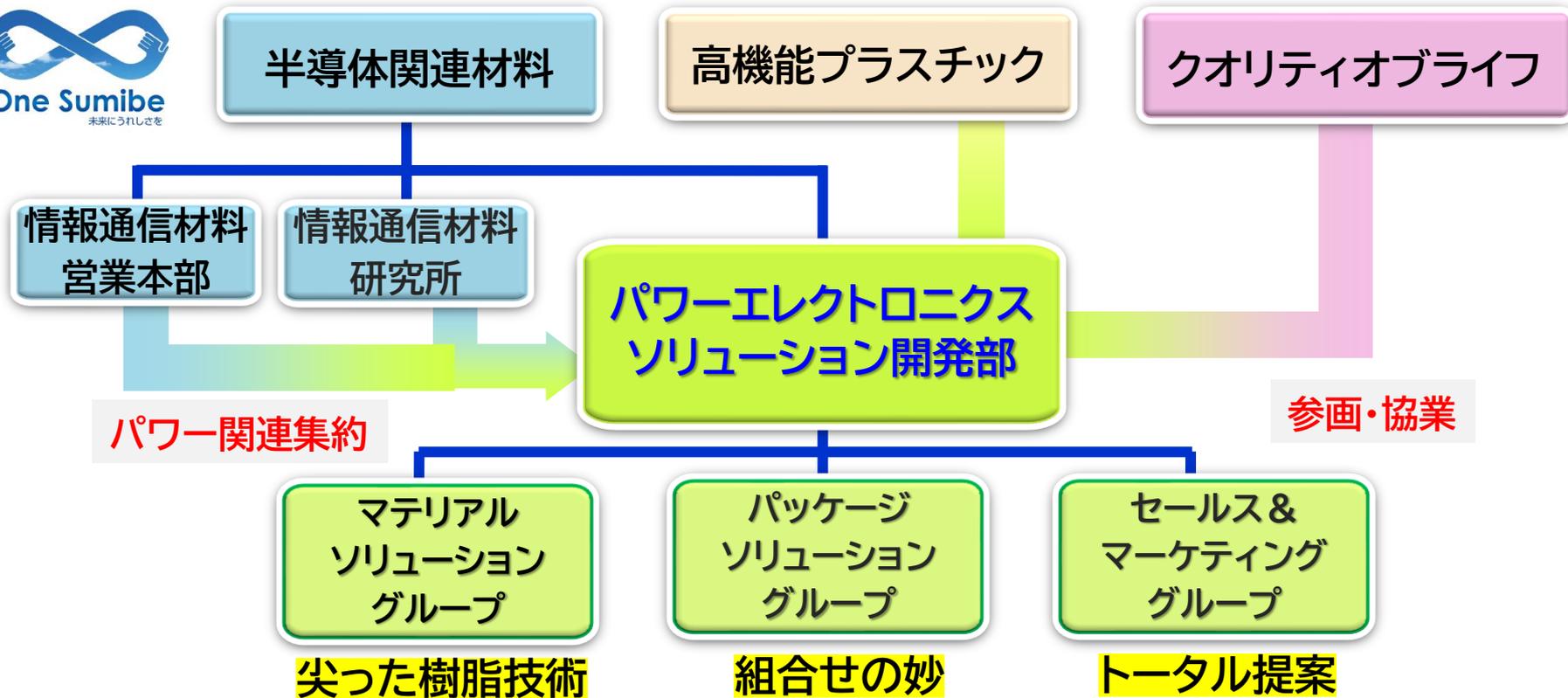
一般的なパワーモジュール
セラミック絶縁+フルシタ材
CTEミスマッチによる反り大



反り◎
信頼性◎
薄型◎
放熱性◎

トータルソリューション提案で案件拡大

OneSumibe活動から開発部へ パワー関連の研究開発・営業・マーケティングを集約



オープンラボによる顧客サポート体制

世界中の顧客・パートナーに寄り添ったサポートを展開

*ITL: Information & Telecommunication materials research Laboratory
(情報通信材料研究所)



先進技術の提案
アカデミア・コンソーシアム、
パートナー企業と協力・協業

グローバルな実証
顧客の傍らで
オープンラボ
共同実証

現地密着型サポート体制
主要顧客: 強固な関係
ネットワークも活用



事業説明会



高機能プラスチック

2025年9月9日

住友バークライト株式会社

取締役専務執行役員

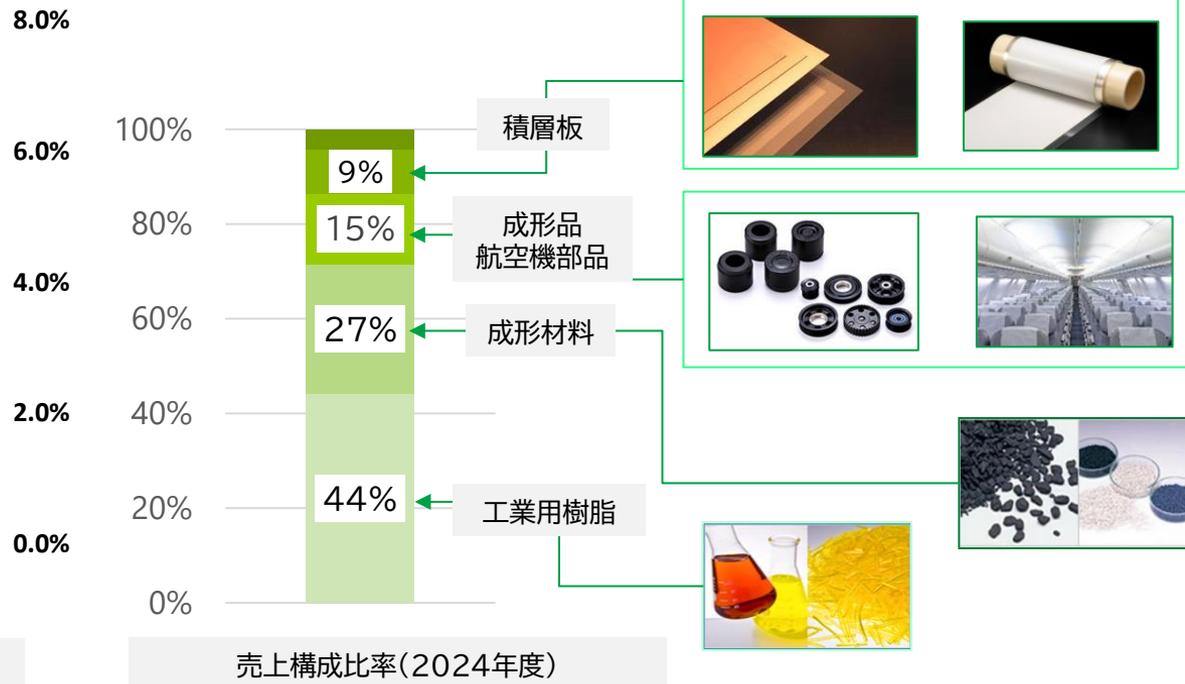
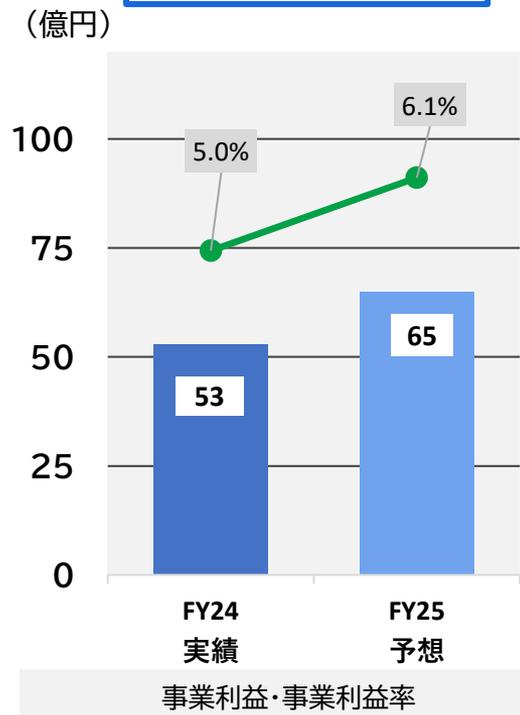
小林 孝

高性能プラスチック

2025年度予想
事業利益 65億円
 事業利益率 6.1%
 (売上収益 1,070億円)

2025年度の取組み

- 構造改革の成果発現により北米で収益性改善
- 強化領域(半導体、航空機部品、モビリティ、環境対応)の販売拡大



既存領域の収益力強化(構造改革)

不採算製品の是正、生産コスト削減・生産性向上 等による収益力強化を図る

| 項目 | 地域 | 実施内容 |
|------------|-----|------------------------|
| 不採算製品是正、撤退 | 北米 | 汎用フェノール樹脂を中心に実行 |
| 生産拠点最適化 | 日本 | グループ会社(成形材料)を静岡工場に生産統合 |
| | アジア | アジア地域で成形材料の最適な生産体制を構築 |
| 生産ライン統合 | 欧州 | ベルギー工場(成形材料)生産ライン最適化 |



最新鋭 中国南通工場の自動化設備

高付加価値品へのポートフォリオ変革【強化領域製品の拡販・開発】

電動車(バッテリー、e-Axle、各種電動パーツ)

電動車の進化に対応する高電圧、高耐熱材を開発、サンプル出荷開始

半導体

COPLUS®(シクロオレフィンポリマー)がAI半導体向けで採用
 パワーモジュール向け液状エポキシ注型材のビジネス拡大
 放熱材料も車載用途で実績化。次世代向けも評価進行中

航空機

欧州向けカーゴライナーを量産開始。バイオマス材料など積極提案中

環境対応材

超低モノマー水溶性フェノール樹脂が半導体関連用途に採用
 ユーロ7規制対応ブレーキ向け環境対応新製品を顧客に提案開始



COPLUS®の用途が拡大



【新たな価値】
 低臭気
 法規フリー
 非防爆

超低モノマー水溶性フェノール樹脂で新用途開拓

電動車へのソリューション

基盤技術を武器にモビリティのカーボンニュートラルへ貢献

内燃機関、絶縁部品で培った技術



xEV:
電動一体(EWP, EPS, EOP)

プーリー、軸受け、カバー



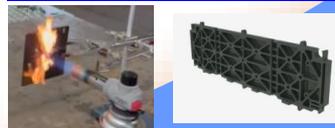
高寸法

高摺動

EV車:
(ヒューズケース)

高絶縁

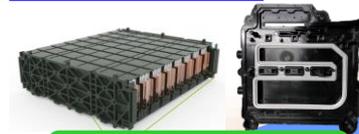
xEV:バッテリー構造



高強度

耐火性

大型部品樹脂化



高強度・剛性

xEV:電子部品



超高絶縁・高耐熱

複合化

環境対応技術

リサイクル



■樹脂化e-Axle



■樹脂化バッテリー



■非車載&小型モビリティ



電動車へのソリューション: 高電圧 & 高耐熱

耐トラッキング性 $\geq 800V$ を有する製品ラインナップの拡充により
BEVシステム電圧の上昇トレンドに対応



成形材料(ジアリルフタレート樹脂)

開発品



想定用途例

電力制御ユニット用
(インバータ、OBC、JB等)

- パワーモジュール樹脂ケース



- バスバー



粉体塗料(エポキシ樹脂)

開発中



想定用途例

- バスバー



- モーターコイルエンド



パワーモジュールへのソリューション:

液状エポキシ、高放熱絶縁シート

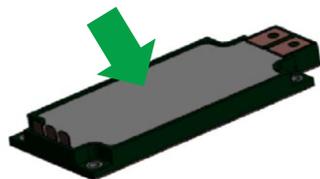


SUMITOMO BAKELITE CO., LTD.

パワーエレクトロニクスソリューション開発部とOne Sumibeで拡販
伸長するパワーモジュールで液状エポキシと高放熱絶縁シートで世界シェアNo1を目指す

液状エポキシ注型材

市場トレンド:小型化、SiC適用増→信頼性向上(高耐熱、長寿命化)
従来材よりも高耐熱、長寿命なエポキシ注型材を開発



従来材:シリコンゲル注型材
低Tg(室温以下)

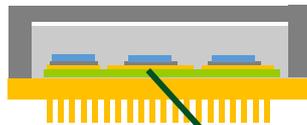


当社開発材:エポキシ注型材
高Tg(200°C以上)

放熱絶縁シート材料

業界トップクラスの熱伝導性/絶縁性

熱伝導率 12W/(m·K) 18W/(m·K)



放熱絶縁シート材料

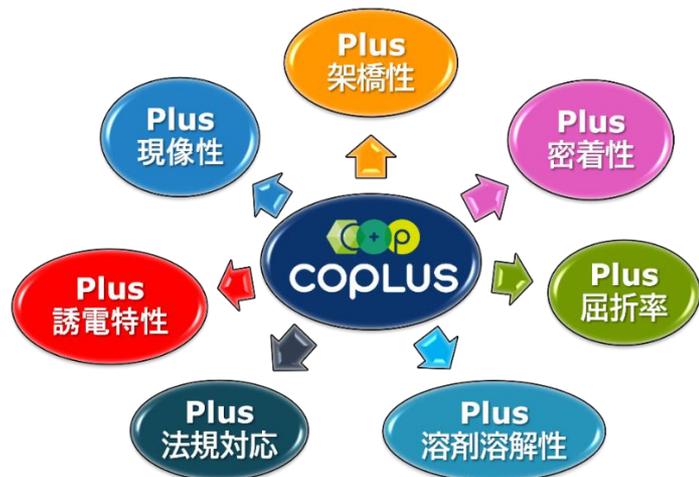
セラミックス基板を代替し、モジュール構造の設計自由度UP

- ✓低反り
- ✓接着
- ✓モジュール大面積化・薄型化
- ✓回路厚銅化・非対称構造化

シクロオレフィンポリマー:COPLUS®



HPP技術開発研究所の樹脂合成技術とプロメラスのモノマー技術が融合



【COPLUSの選定理由(例)】

- ・アクリル樹脂や汎用COPでは耐熱性が不足
- ・ポリイミド樹脂では透明性が不足
- ・汎用COPでは溶剤溶解性がない

【用途事例】

機能性材料に用いられるベースポリマーや添加剤

用途: AI半導体・表示体・センサー等

AI半導体、ディスプレイ用途などで実績化。多用途で引き合いあり、ビジネス拡大中

超低モノマー水溶性フェノール樹脂 AQNOA™

アクノア
AQNOA™

フェノール樹脂の基本機能

| | |
|------|-----|
| 熱硬化性 | 耐熱性 |
| 耐水性 | 難燃性 |



世界初!

超低モノマー水溶性の特徴

| | |
|------------|------------------------|
| 水溶性 | フェノールホルムアルデヒド <0.1% |
| 非劇物 | |

環境負荷低減により、フェノール樹脂の適用可能性が拡大

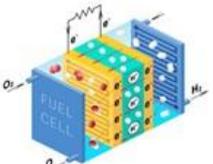
広がる採用事例



建築



耐食性
表面処理



燃料電池



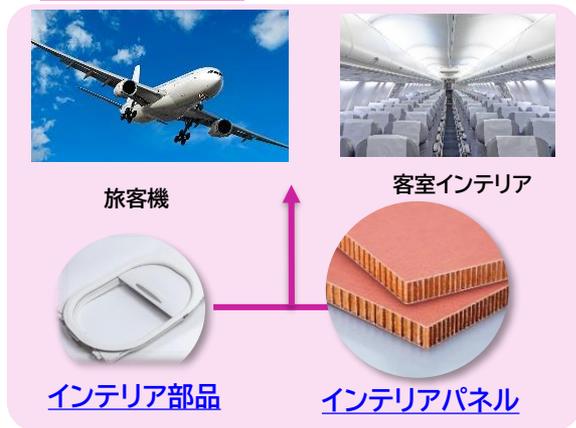
半導体プロセス

欧・米・アジア各拠点で2024年より販売開始し、販売拡大中

航空機へのソリューション: サステナブル素材提案

バイオ由来でありながらフェノール同等の航空機内装の難燃／機械的特性を実現

航空旅客機



航空貨物機



サステナブル素材(開発中)



航空機ハニカム/モノリシックパネル
のガラスクロスプリプレグ含浸樹脂として使用

事業説明会

クオリティオブライフ関連製品 【フィルム・シート】

2025年9月9日

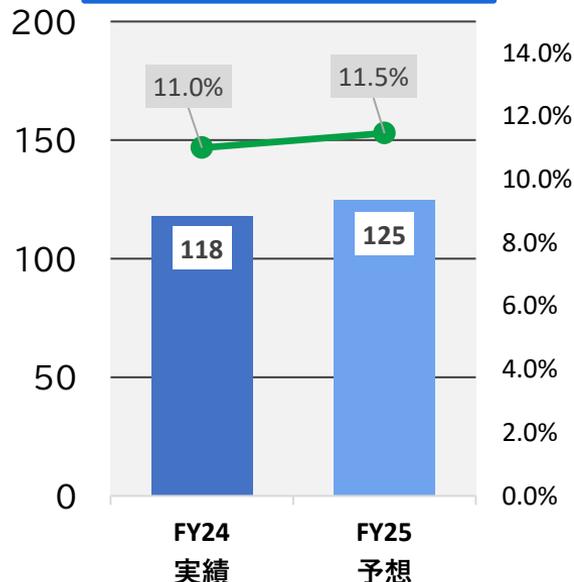
住友バークライト株式会社
常務執行役員
田中 厚

クオリティオブライフ関連製品 【フィルム・シート】

2025年度予想

事業利益 125億円
事業利益率 11.5%
(売上収益 1,090億円)

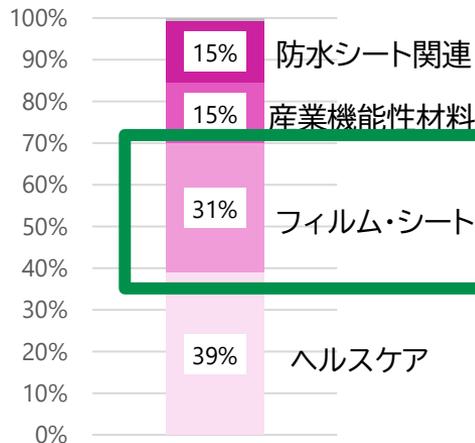
(億円)



事業利益・事業利益率

2025年度の取組み【フィルム・シート】

- 医薬品包装: 国内トップシェア維持・拡大、環境製品のグローバル展開
- 半導体・電子部品用: 差別化技術による先端品分野でのシェア拡大
- 食品包装: 生産から消費までパラダイムシフトに対応する製品を展開



これから説明

クオリティオブライフ関連製品
売上構成比(FY24)

新たな価値を付与した多彩な機能性フィルムでお客様のうれしさを創造

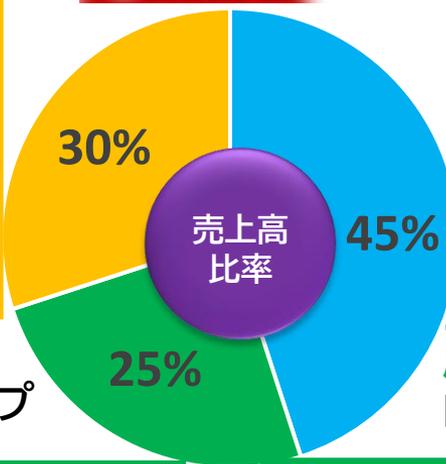
フィルム・シート事業内容

Pプラス・食品フィルム・シート

- 食品包装用フィルム
- 鮮度保持フィルム [Pプラス]



国内シェア
No.1



医薬品包装フィルム・シート

- 医薬品用 PTP包装材料

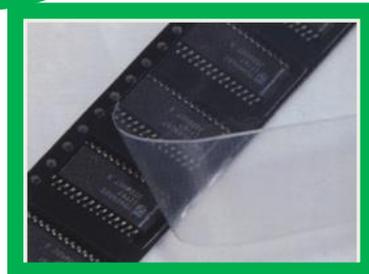
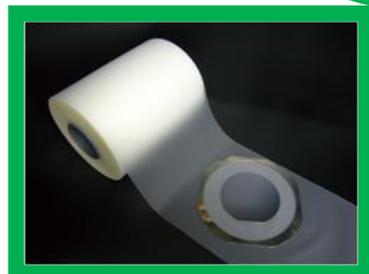
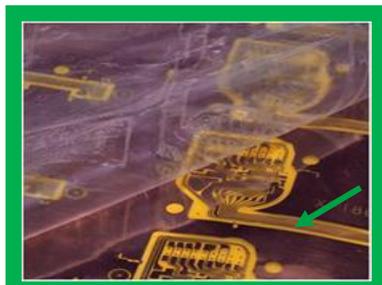


国内シェア
No.1

産業用フィルム・シート

- 半導体・電子部品搬送用カバーテープ

- リリースフィルム
- ダイシングテープ

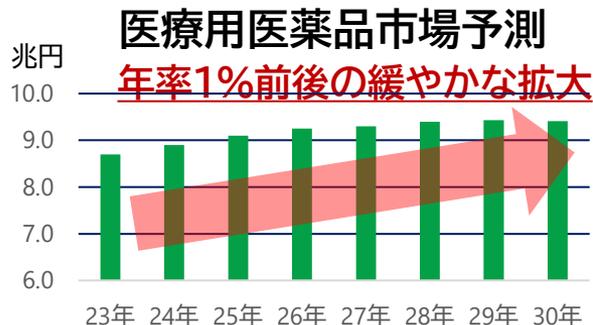


半導体用途

*シェア: 自社調査

医薬品PTP 拡販戦略

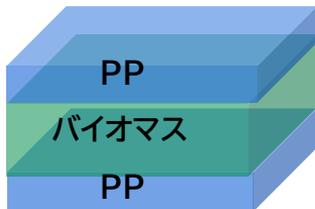
国内トップシェアの維持拡大



ジェネリック置換率は8割超へ

国内市場の環境対応製品

バイオマスシート



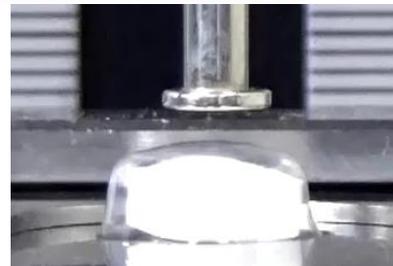
CO2
約33%削減



技術サポートの強み

薬の取り出し性評価

・沢井製薬様との共同
で防湿性と、薄肉化を
両立⇒取出性大幅改善



2024日本パッケージングコンテスト

主催 公益社団法人日本包装技術協会(第46回)



アクセシブルデザイン包装賞



患者さんの負担の軽減が評価

植物由来のバイオマス原料
50%以上使用

販売開始→さらなる拡大へ

医薬品PTP 拡販戦略

環境製品でグローバル展開

PTP最大市場の欧州で 環境ニーズに応える開発品を展開



◆PPモノマテ・フィルム PTPシートのリサイクルを実現

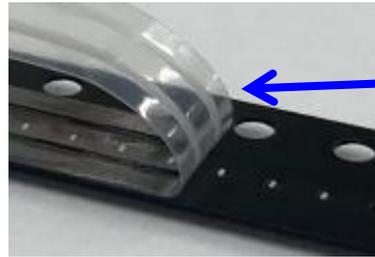


◆高防湿ポリオレフィン・フィルム

PFAS規制に対応



カバーテープ拡大戦略



カバーテープ



- ✓帯電防止制御
- ✓剥離強度の安定性

半導体市場
WWトップシェア

キーテクノロジー

技術サービス力



お客様と
同じ設備
を保有

データ取得容易

層構成

基材層

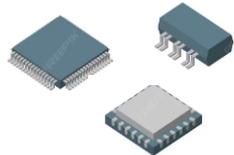
中間層

シーラント層

Point
強さ+柔らかさ

Point
帯電防止+透明性

半導体

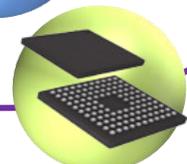


狙う市場

さらに

極小電子部品

高性能半導体



OSAT
顧客

供給安定性

尼崎

南通



中国市場へマッチ
する新品番投入

顧客の生産性向上と安定生産を実現することで拡大を図ります

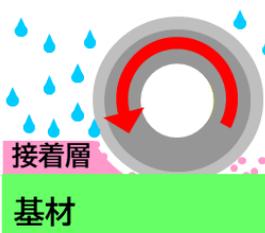
半導体用ダイシングテープ拡販戦略

ウエハやパッケージを個片化



キーテクノロジー

低汚染性



ダイシング後
屑が出ない

接着層技術

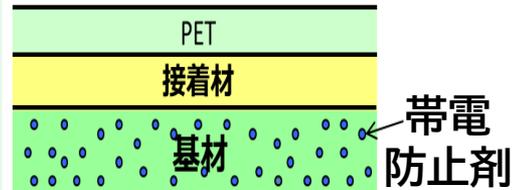
薄膜・硬さ・粘着性を両立

ロジック半導体
回路微細化、工程複雑化



キーテクノロジー

帯電防止性



差別化を実現

基材に帯電防止剤を
練込む技術で高評価

基材 + 接着の
トータル設計技術

- ➔ 設計自由度
- ➔ 開発スピードアップ
- ➔ 製品品質向上

強みをいかし、ロジック半導体/CIS市場で拡大を目指します

拡大の歴史

消費期限延長・臭気抑制・おいしさの維持→

商品価値向上

枝豆用



2日⇒5日へ延長

カット野菜



2日⇒4日へ延長

菌茸類



3日⇒7日へ延長

ネットスーパー
しゃっきしゃっき
の野菜が家庭に
届く時代が到来

トップシール

トップシール用途

プラ使用量の削減



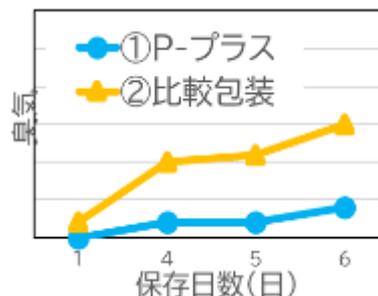
フタ材をプラ容器→P-プラスへ変更
⇒プラ使用量約30%削減

膨れ防止



ガスによる膨れや臭気の発生を抑制
⇒商品価値向上とライフ延長が可能

臭気の抑制



カットすると
鮮度が落ちる
青果に効果



カットスイカ用 カットメロン用

食品：スキンパックでの領域拡大

優れた追従性(ドリップ抑制)と酸素バリア性(酸化防止)
により牛肉の消費期限を2週間延長

従来品
トレ+ラップ



フードロス削減

嬉しさの提供

熟成が進みおいしさ成分向上



豚



チーズ



パイア



魚



ミールキット



鳥



寿司



ふるさと
納税

精肉だけでなく
新たな内容物への
横展開も！

精肉市場(牛・豚肉)の展開

36百万世帯の年間購入ク
…50億パック

3割をスキンパックに切替

▶15億パック

事業説明会

クオリティオブライフ関連製品 【ヘルスケア(医療機器・Sーバイオ)】

2025年9月9日

住友バークライト株式会社

常務執行役員

齊野 猛司

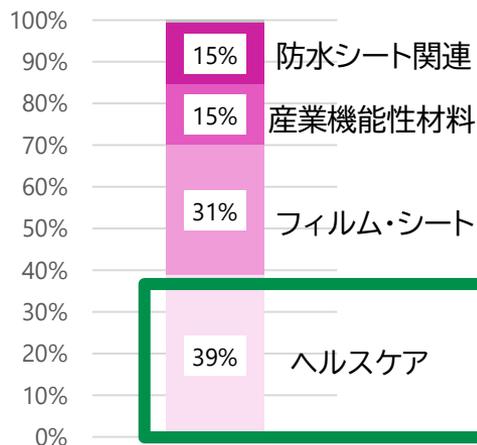
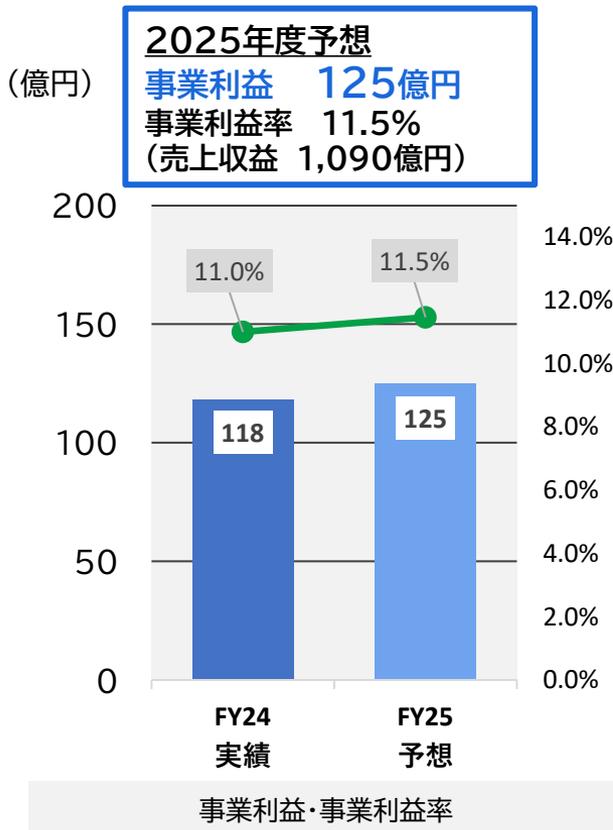
クオリティオブライフ関連製品 【ヘルスケア】

2025年度の取組み【ヘルスケア】

■医療機器: 低侵襲医療機器の拡販を強化

血管マイクロカテーテルを脳領域へ拡大

■S-バイオ: 生体模倣システム(MPS)の事業開発



これから
説明します

クオリティオブライフ関連製品
売上構成比(FY24)

医療の事業分野/主要製品

消化器内視鏡処置

胆管ステント
SBナイフ



血管内治療

レオニスムーバ
胸部ステントグラフトシステム



手術・ドレナージ

SBバック
チェストドレーンバック



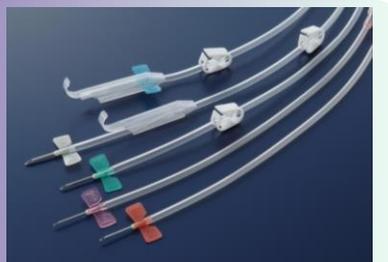
血液

血液バッグ
カリウム吸着フィルター



透析浄化

AVF針
血液浄化フィルター

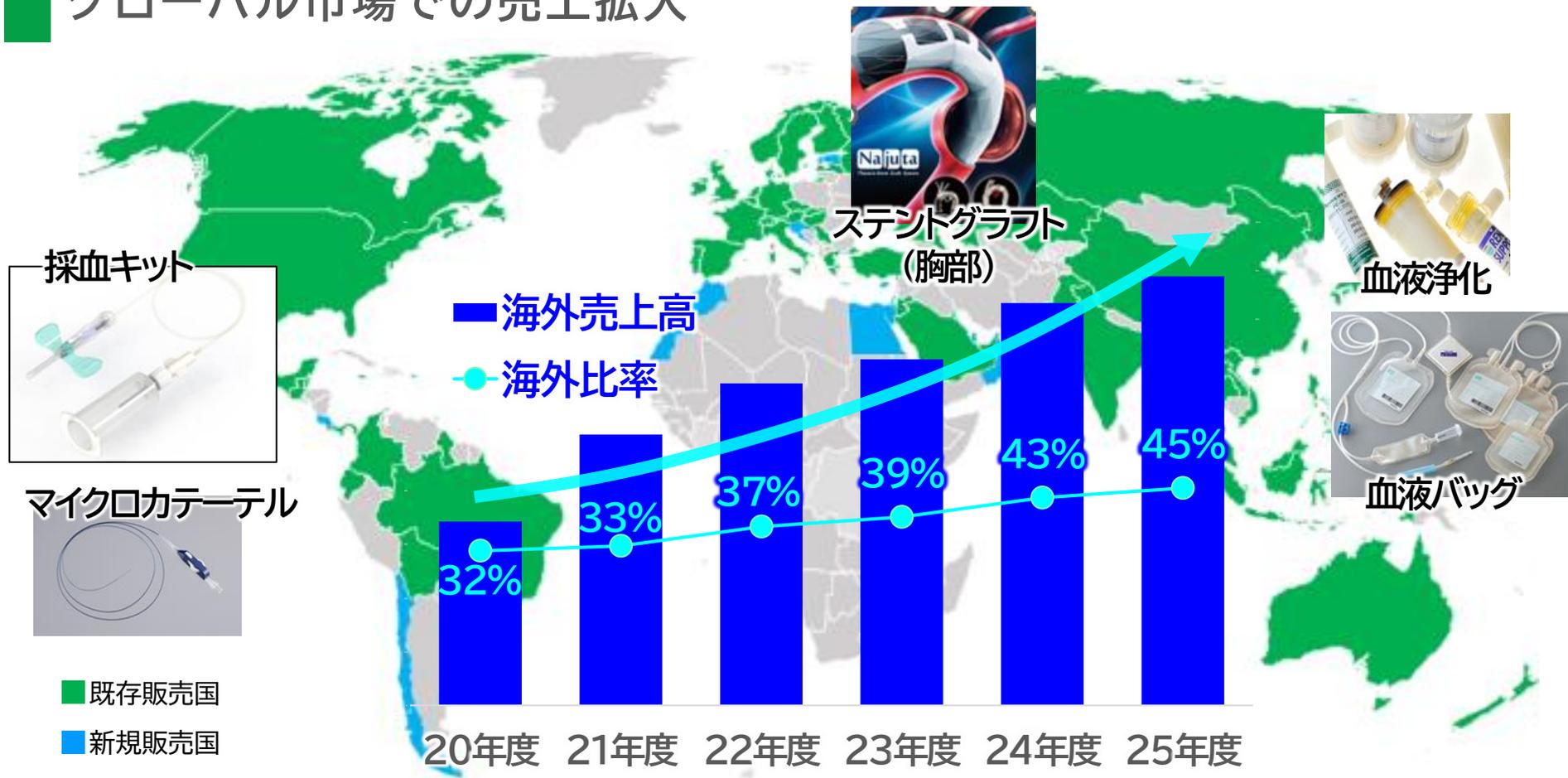


検査

コリンメート
気管吸引用キット



グローバル市場での売上拡大



従来カテーテル治療の手技時間半減

世界唯一の先端可動型
マイクロカテーテルの適用部位拡大

世界最細径脳血管用
マイクロカテーテルのラインナップ拡充

NEW
脳血管適用拡大
2023年1月~

脳動脈瘤

脳血管奇形

小児循環器疾患

肝臓がん

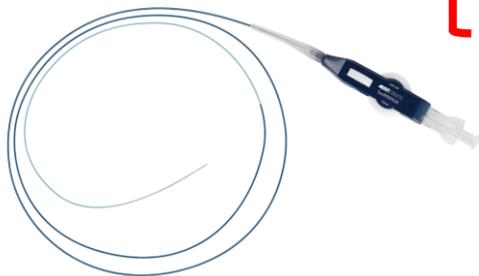
内臓動脈瘤

下肢動脈硬化症

脳血管奇形

脳腫瘍

脳動脈瘤



先端可動型マイクロカテーテル

脳血管用マイクロカテーテル

海外展開検討中

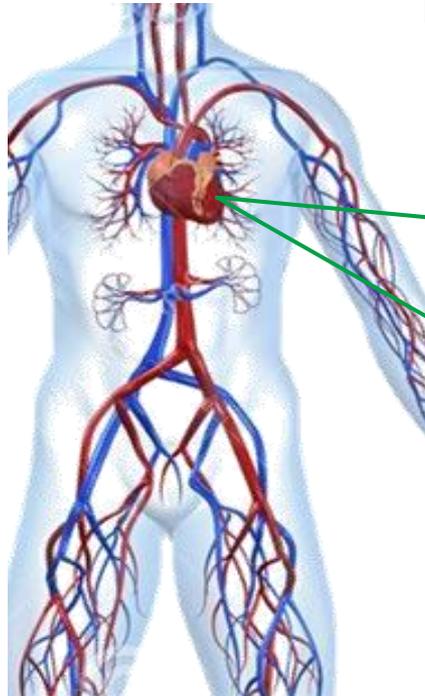
低侵襲治療(血管内治療)

入院期間 開胸手術:3週間 ⇒ スtentグラフト:3日~7日

大動脈瘤治療・世界唯一の開窓型胸部用stentグラフト
世界最細径腹部用stentグラフト開発中



【弓部stentグラフト輸入品割合】



胸部(-弓部)-



世界唯一の開窓型

- ・弓部胸部大動脈瘤を低侵襲に治療
- ・独自の開窓型(孔あきタイプ)で
脳への血流供給を妨げずに治療

NEW ・2025年1月にラインナップ増加

消化管ステント・・・ラインナップ拡充 日本トップメーカーを目指す



【消化管ステント輸入品割合】

胆管ステント

胃・十二指腸ステント

NEW 25年8月初症例



世界初のY字構造
手術時間の短縮
により、医師、患者
の負担を軽減

開発中



弁付きステント
抜去性能向上

開発中



細径ダンベル構造
耐マイグレーション
性能向上



胆管にフィットする
くびれ構造

用途に応じた製品ラインナップ



胆管癌
膵臓癌
肝臓癌
胃癌

大腸癌

NEW 近々、全国販売予定



世界唯一 糸と金属のハイブリッド構造
極限のしなやかさを実現、胃腸の伸び縮みが
あっても形状が維持でき食物通過性を改善

大腸ステント

NEW 近々、全国販売予定



世界初のリリース機構を有し
誰でも正確な
ステント留置が可能に



日本唯一のフルカバー
癌細胞の侵入をガード

S-バイオの事業分野/主要製品

バイオ研究器材

細胞培養容器
凍結保存容器
免疫分析用プレート



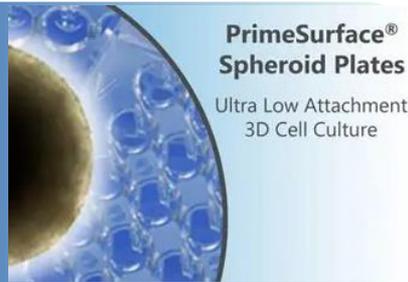
糖鎖精製・分析

糖鎖精製(BlotGlyco®)
糖鎖分析キット(EZGlyco®)



再生医療用器材

高度品質管理製品SQ
Prime Surface®
Proteo Save®



診断薬

リブリア®トリプシン



創薬支援

人体模倣チップ(MPS)
バイオステラ™、マイオブレックス™



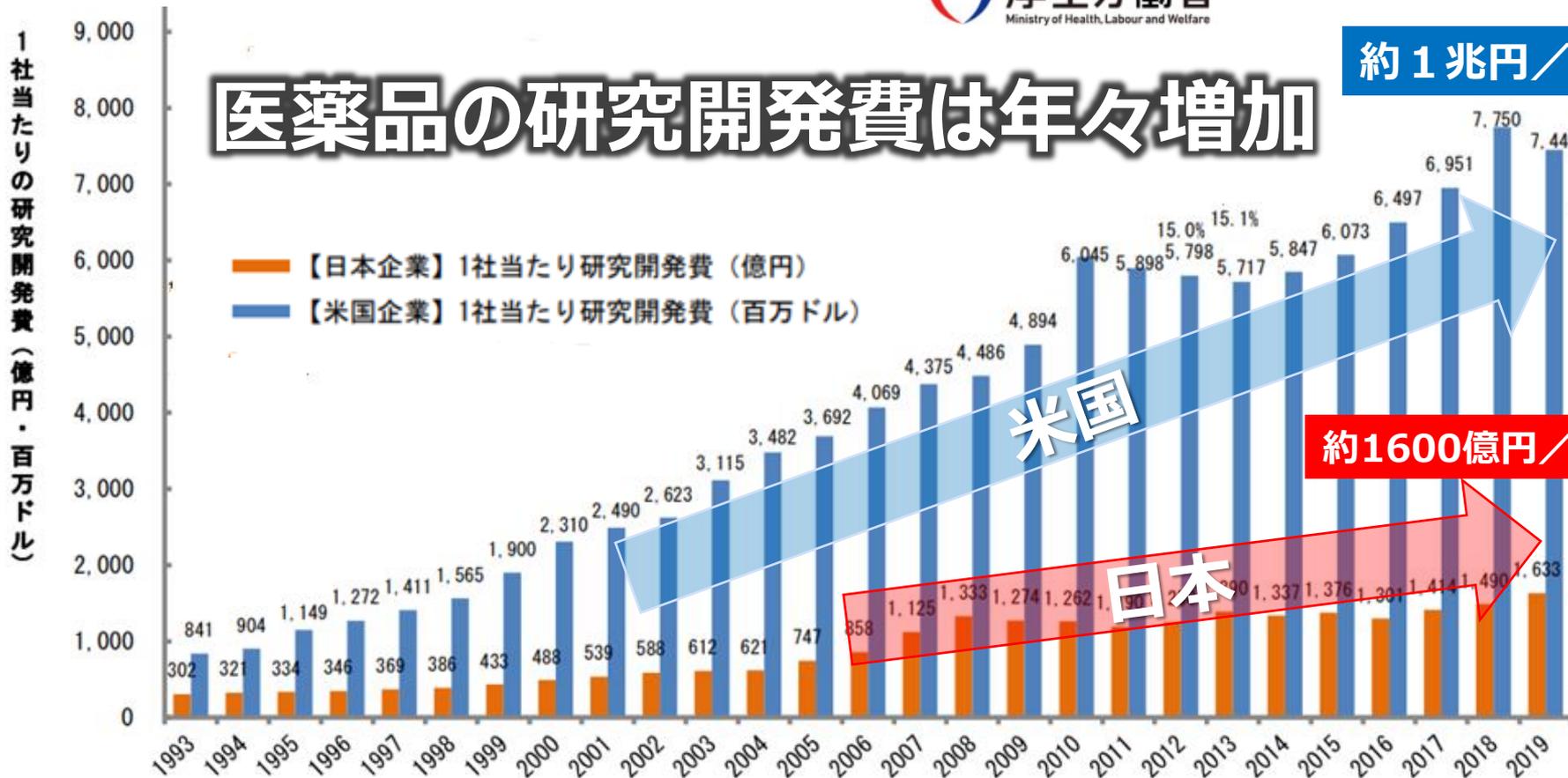
医薬品の研究開発費



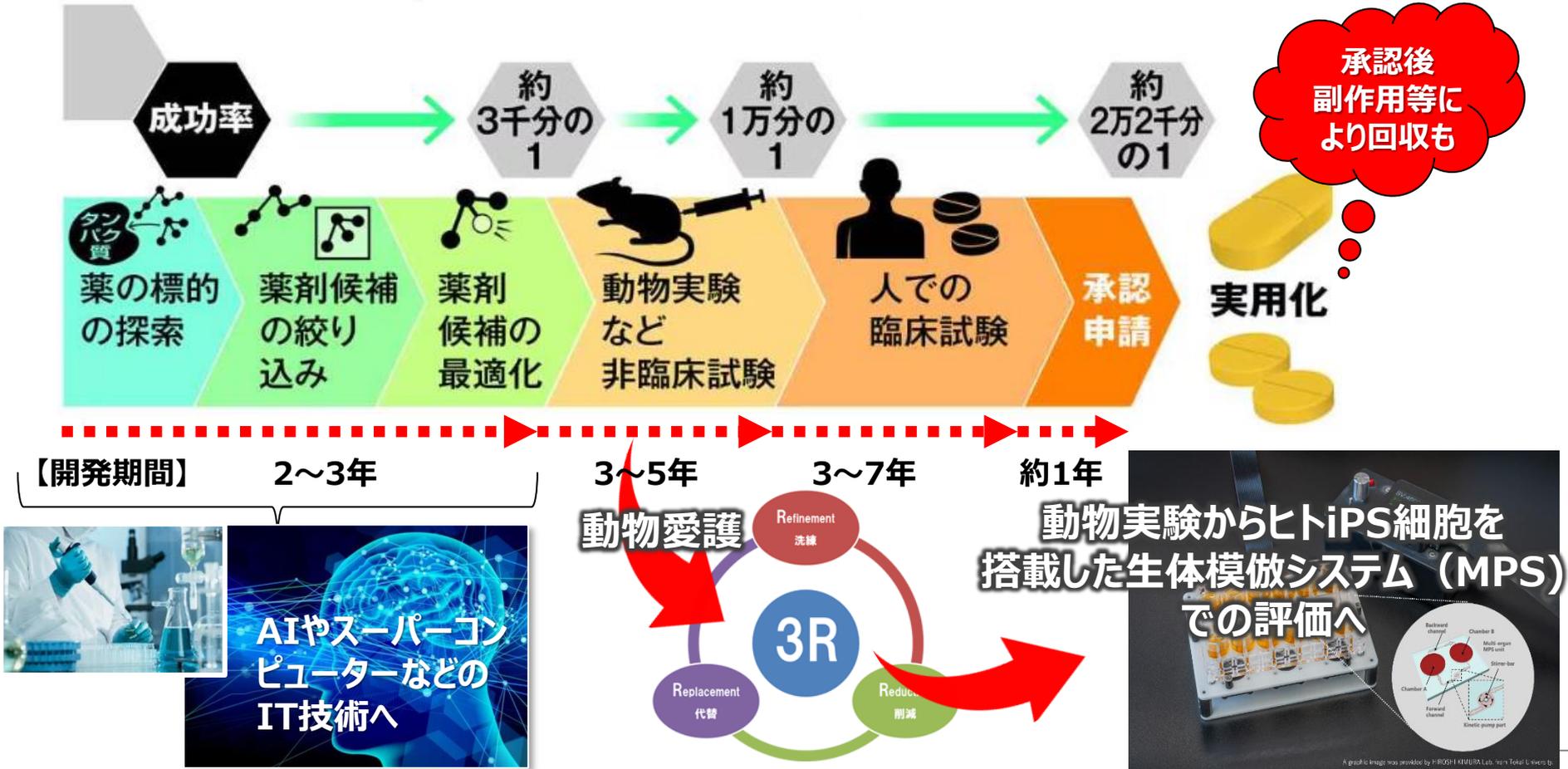
医薬品の研究開発費は年々増加

約 1 兆円 / 社

約 1600 億円 / 社



医薬品開発に要する期間と成功確率



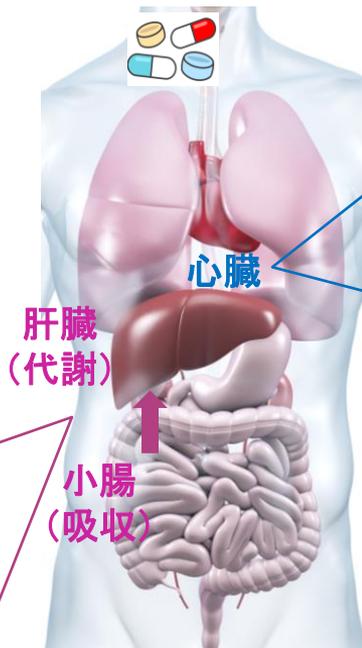
開発中の生体模倣システム(MPS)

多臓器MPS「バイオステラ™」 (薬の吸収・代謝・分布・排出の予測)

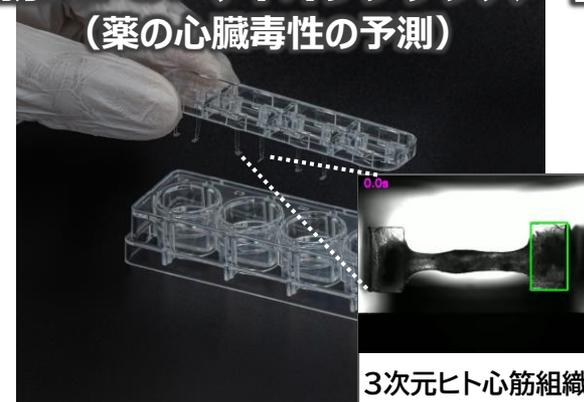


A graphic image was provided by HIROSHI KIMURA Lab. from Tohoku University.

世界初 内蔵スターラ式ポンプ駆動
内臓スターラ式ポンプによる送液実現。
汎用細胞培養器材との組み合わせにより
最大4臓器培養が可能な臓器ブロック型
プラットフォーム。
AMED-MPS事業共同開発品。



心筋MPS「マイオブレックス™」 (薬の心臓毒性の予測)



3次元ヒト心筋組織

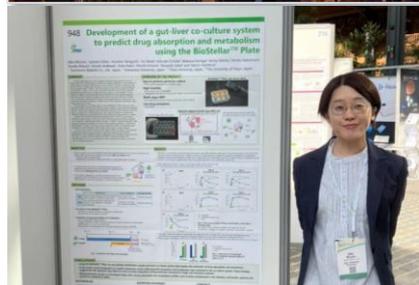
世界初 プラスチックフィルムピラー
プラスチックフィルムピラーにより試験薬物の吸着を低減することで、三次元心筋組織に対する試験薬の効果や毒性の正確な予測に貢献。
京都大学iPS細胞研究所との共同開発品。

創薬成功率向上・開発期間短縮・動物実験削減に貢献
2026年グローバル市場に投入予定

研究成果の発信

多臓器MPS「バイオステラ™」 (薬の吸収・代謝・分布・排出の予測)

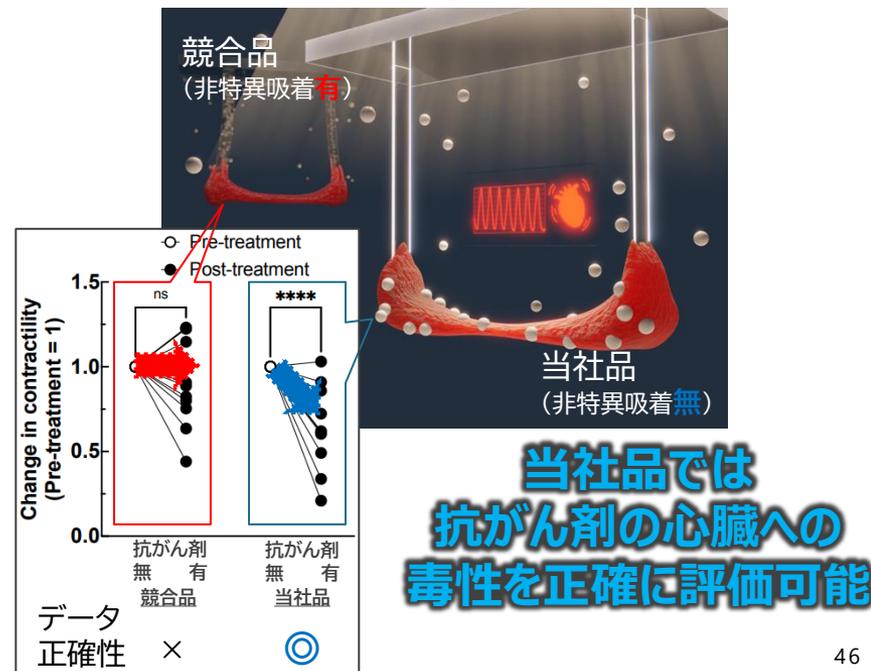
当社研究員がMPS国際学会にて
研究成果についてポスター発表実施



共同研究先と共同で
国際・国内のMPS学会
で研究成果を報告

心筋MPS「マイオフィレックス™」 (薬の心臓毒性の予測)

学術雑誌「Lab on a chip」に京都大学
武田薬品工業(株)と共著論文掲載



事業説明会

クオリティオブライフ関連製品 【産業機能性材料・防水シート関連】

2025年9月9日

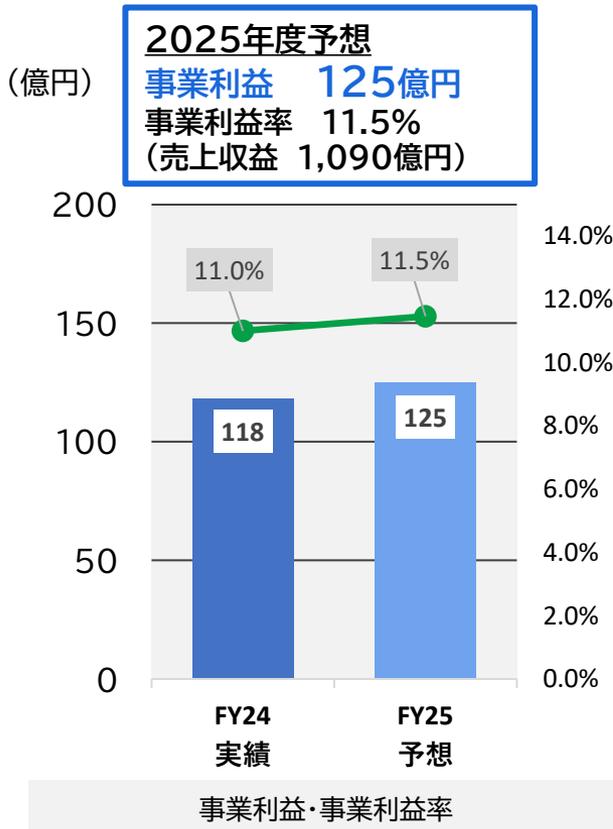
住友バークライト株式会社

常務執行役員

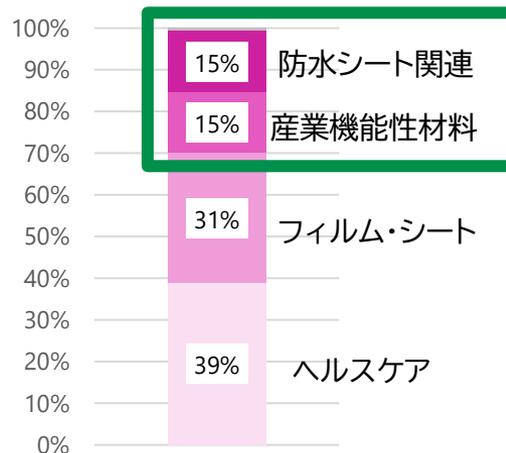
指田 暢幸

【産業機能性材料・防水シート関連】

2025年度の取組み【産業機能性材料・防水シート関連】



- 産業機能性材料:差別化製品によりポートフォリオ変革を加速
自動車用光学製品、データセンター向け中空ポリカ
- 防水シート関連:高品質防水システムでリフォーム需要を獲得
シート防水一体型アンカー部材を拡販



これから説明

クオリティオブライフ関連製品
売上構成比(FY24)

産業機能性材料事業 幅広い用途分野へ展開

ポリカーボネート樹脂を中心とした熱可塑性樹脂のシート材料事業

シェア: 自社調べ

ポリカーボネート



世界 No.2

HUD用
光学PCシート



世界 No.2

アイウェア用
PC偏光板



世界 No.1

二輪風防用
PCシート



世界 初

電子調光シート
(デバイス)



国内 No.1



PC系 絶縁



国内 No.2



PC シート

ポリカーボネート以外

国内 No.1



高衝撃塩ビ



鉄道 メラミン



業務用プラまな板

ニッチ&トップシェアへ差別化製品を拡充していきます

『機能性差別化製品で成長市場へ軸足を移し、ポートフォリオを変革する』

| | 2024年 | | 2025年 |
|------------------------|-------|------|-------|
| | 計画 | 実績 | 計画 |
| 連結売上(指数) | 100 | 100 | 103 |
| Mobility向け 販売比率(単体) | 6.0% | 8.1% | 10% |
| 新製品 販売比率(単体) | 21% | 25% | 28% |

▶全体規模は微増計画

▶車載光学製品 拡大
▶電動車向け絶縁材 強化

▶基盤差別化 新製品投入

25年7月 AGCからのポリカーボネート事業譲受で、
ポートフォリオ変革をさらに加速。規模も拡大へ

事業成長に向けたPF変革

AGCからのポリカーボネート事業譲渡を受け、PF変革を加速

‘25年度 2Q統合開始/‘26年度 3Q全面移管

- ◇押出設備/自動裁断設備移設
- ◇クリーンルーム追加設置



| | 現状 | 譲受後 |
|-----------------------------------------|-------------|-------------|
| 車載HUD向け 光学シート | WWシェア 2位 | WWシェア 1位 |
| 航空機用樹脂ミラー (難燃ポリカーボネート) | - | WWシェア 1位 |
| ポリカーボネート フィルム・シート (平板・波板・中空・フィルム) | 国内シェア 2位 | 国内シェア 1位 |

▶モビリティ分野での
成長加速



▶中空板ラインアップ強化
『ツインカーボ®』ブランド追加し
データセンター向け拡大

車載光学・ 電動車用絶縁

難燃PC絶縁シート・フィルム 【電気特性+熱成形】

- 3 すべての人に
健康と安全を
- 9 事業と社会活動の
両立を促す
- 12 つくば良質
つくば未来
- 13 気候変動に
気候中心の気候



ADAS



安全安心



長寿命化

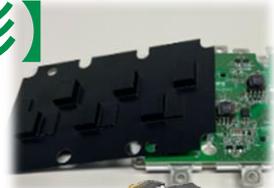
光学制御PCシート & 表面機能コート

効率化

小型化

放熱

信頼性



【新規事業】 電子調光デバイス (エレクトロクロミック)



約10秒



無段階&広範囲透過率

省電力、メモリー効果

3D形状対応



世界初！電子調光できるアイウェア
開発PJ ⇒ 事業化PJ にステージUP

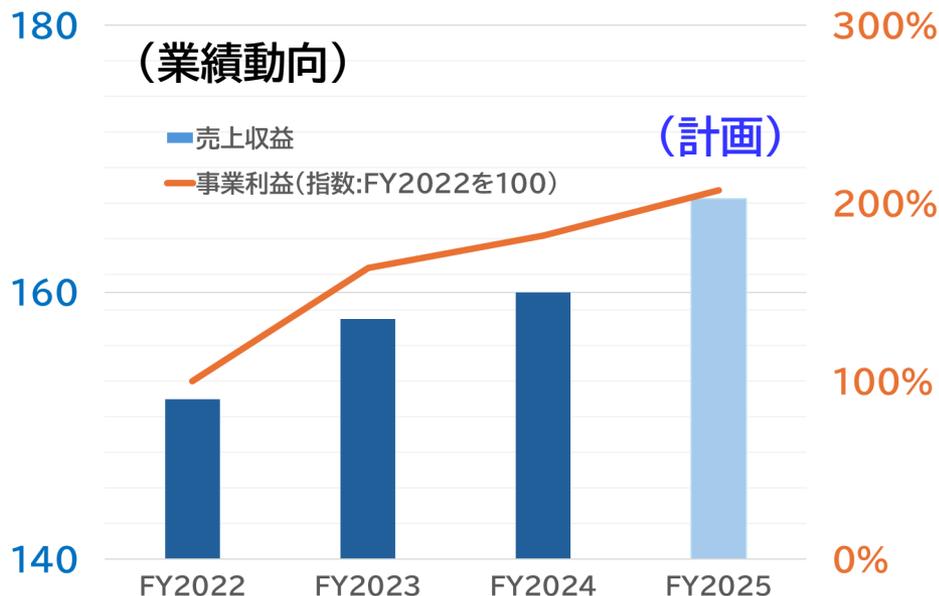
住ベシート防水事業

～防水市場動向～

- ①新築住宅着工件数減少も都心部を中心に3～4階建ての集合住宅が堅調＋住宅の太陽電池の普及(ZEH住宅)
- ②防水施工20年以上経過した住宅改修(リフォーム)需要急増

- ・施工面積増
- ・創エネ関連の防水部材堅調

売上収益(億円)



住ベシート防水の強み

高耐久
防水システム

品質の高い
防水施工

大手住宅メーカーの
防水施工シェア70%以上

住ベシート防水のソーラー戦略

シート防水一体型アンカー部材

住宅のソーラーパネル設置・固定

業界最軽量
※DN Solar-SlimFIT®の重量

0.4kg

シート防水一体型 アンカー工法
DN Solar-FIT.
DN Solar-SlimFIT.

防水保証 **各種下地対応**

軽量 **工期短縮**

住友ベークライトグループ
住ベシート防水株式会社

**累計 60万本の
施工実績**
(2017年)



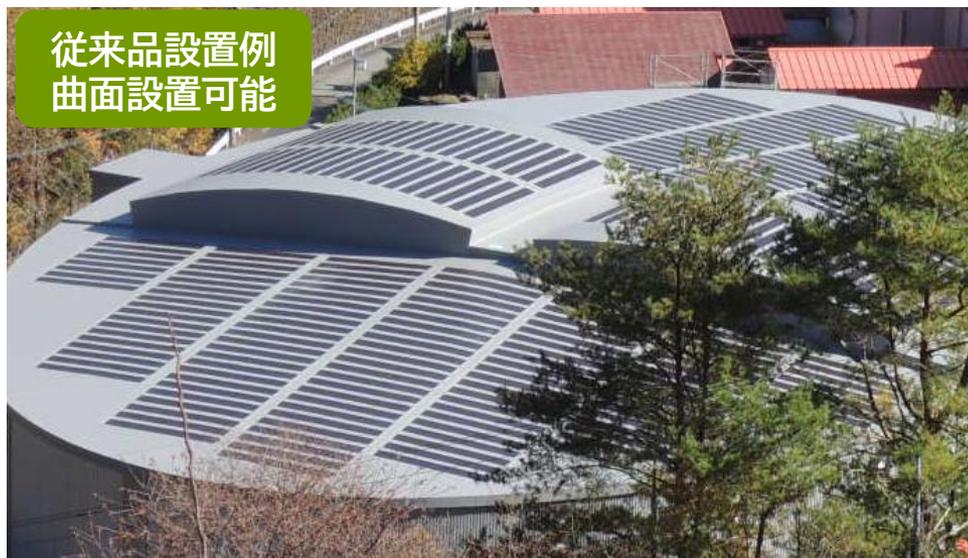
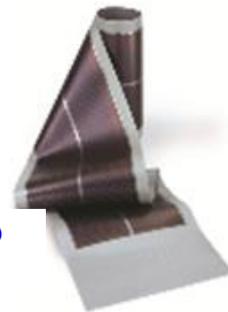
発電素子一体型防水シート

従来品

発電量確保のため
大面積必要

今後開発検討

住宅の屋根面積でも
発電量確保可能



フラット屋根を利用した創エネにソーラー関連防水システムで貢献

事業説明会

研究開発・新規事業

2025年9月9日

住友バークライト株式会社

代表取締役 副社長執行役員

稲垣 昌幸

研究・開発 基本方針

One Sumibe活動とイノベーションを融合し
未来価値を有する新商品・新事業を創生する

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

重点SDGs 6+1領域

※未来価値
= 環境・社会・経済価値



モビリティ

お客様

ヘルスケア

建装材

情報通信
デバイス

高速・大容量通信 ロボット eモビ・電池 遠隔医療

AI・IoT・パワー半導体 創Iネ・省Iネ リサイクル バイオ・センシング

包装

サ-マルマネ-ジ-メント 環境・カーボンニュートラル 低侵襲医療・診断

高分子合成
配合設計 プロセス
設計 高度評価
技術 新素材・
革新生産
技術 マテリアルズ
・ケモインフォマ
ティクス

創生領域

研究・開発 活動



顧客ニーズ・社会課題を全社一丸となり解決する活動

脳波検知型BMIデバイス

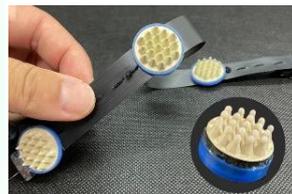
背景 脳波をセンサーで読み取り利用する技術(BMI)が医療分野等で注目
課題 デバイスの装着が煩雑で負担も大きく、長時間の測定ができない
開発 装着が簡便かつ快適な装着感で長時間の測定が可能なデバイス開発

一般的な脳波測定

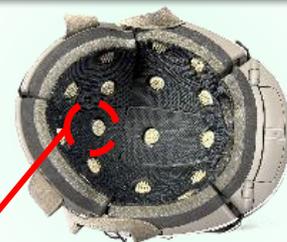


- × 装着が煩雑
- × 長時間測定できない
- × 装着者の負担大

当社デバイス



- ✓ 装着が簡便
- ✓ 連続測定可
- ✓ 快適な装着感



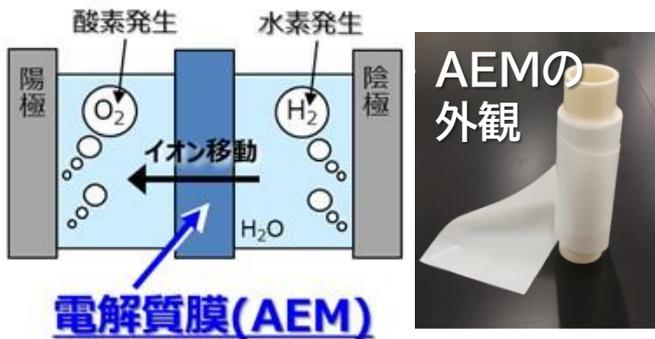
当社独自の材料

- 応用分野
- ・精神疾患診断
 - ・感情・バイタル
 - ・判断能力把握
 - ・意思疎通

てんかん患者(2025年てんかん学会で発表予定)を対象にした臨床研究が順調に進行
 2027年にてんかん診断での社会実装後、応用分野へ展開予定

水素製造用・アニオン交換膜(AEM)

背景 低コスト水素製造技術のAEM法に注目、米・日・欧で顧客開拓中
課題 水電解効率の良いAEMの実現（信頼性向上、ガスリーク低減等）
開発 顧客セル設計に応じたAEMの最適化、量産技術&評価技術の確立



| 特徴 | アニオン交換膜法 | | プロトン交換膜法 |
|-----------|-----------------|-------|----------|
| | 当社AEM | 他社AEM | PEM |
| コスト | ○ (貴金属触媒不要) | ○ | △ |
| 水素製造効率 | ○ (高イオン伝導率) | ○~△ | ○ |
| 安定性・耐久性 | ○ (自社独自ポリマー) | △ | ○~△ |
| PFASフリー対応 | ○ (フッ素非含有) | ○~× | ○~× |

(上記は当社比較)

高価な貴金属触媒が不要
水素製造コスト低減に貢献

2025/4、PJチーム発足。生産準備を進め2027年上市を目指す。

熱硬化性樹脂のケミカルリサイクル

背景 プラスチックのうち熱硬化性樹脂は分解・リサイクルが困難
課題 化学的に架橋した製品中の樹脂硬化物を分解して原料化する技術
開発 フェノール樹脂製品のケミカルリサイクルにて水平・アップリサイクル



フェノール樹脂製品



プラント

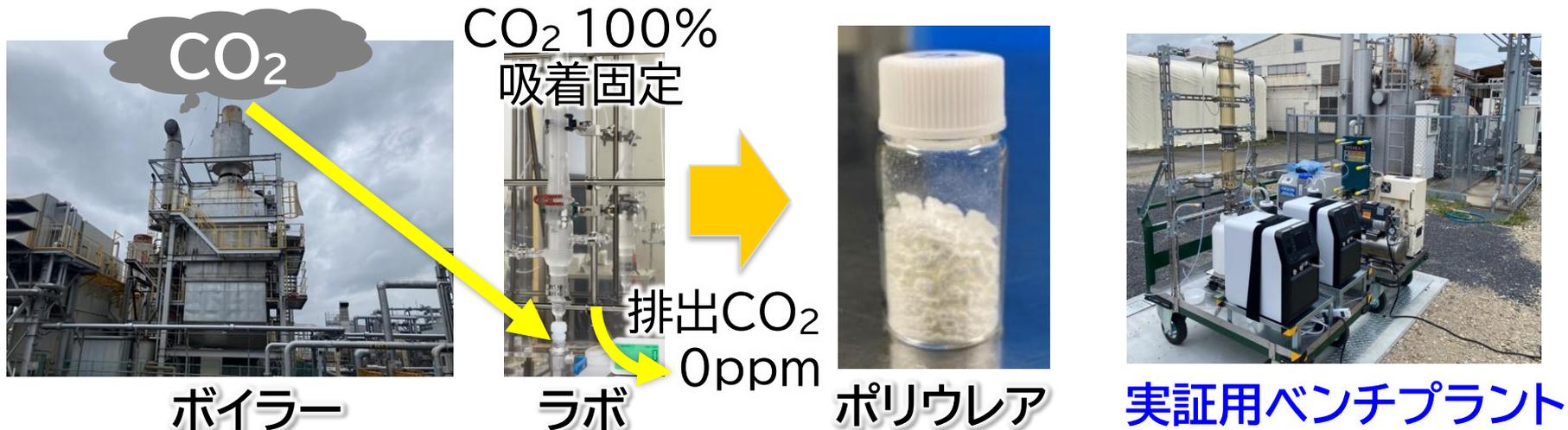


フェノール樹脂

要素技術を確認し、実装プロジェクトに移行。
2028年の社会実装を目指し、**プラント検証**にて検討実施中。

副生CO₂由来プラスチック

課題 脱炭素社会の実現に向けて工場が排出する副生CO₂ゼロを目指す
開発 排出CO₂をプラスチック(ポリウレア)に変換
計画 22kt/年(SB国内排出CO₂の55%)をプラスチック化@2030年



- ・実証用ベンチプラントを制作しボイラーの排ガスを直接導入し検証開始
- ・ポリウレアは各種材料の添加剤、硬化剤、コーティング剤等への展開を検討

熱分解可能な易解体性硬化樹脂

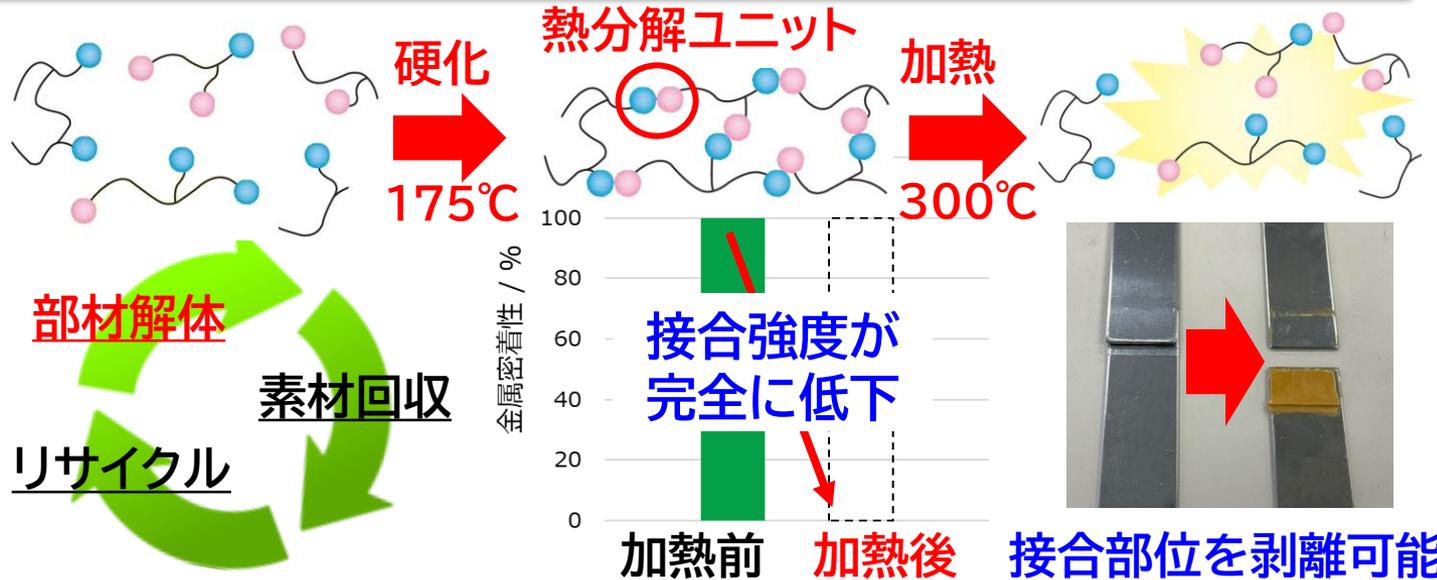
背景 GHG排出負荷の高い金属有価物の回収・リサイクルのニーズ増
課題 従来の硬化性樹脂(フェノール・エポキシ)は分解・解体が困難
開発 熱分解機能の導入により容易に分解可能な樹脂技術を開発

想定用途:
自動車部素材
のリサイクル



バッテリー

ステータ・モーター



加熱により接合部位を簡便に剥離可能。2030年上市を目指す。



事業説明会

資本政策

2025年9月9日

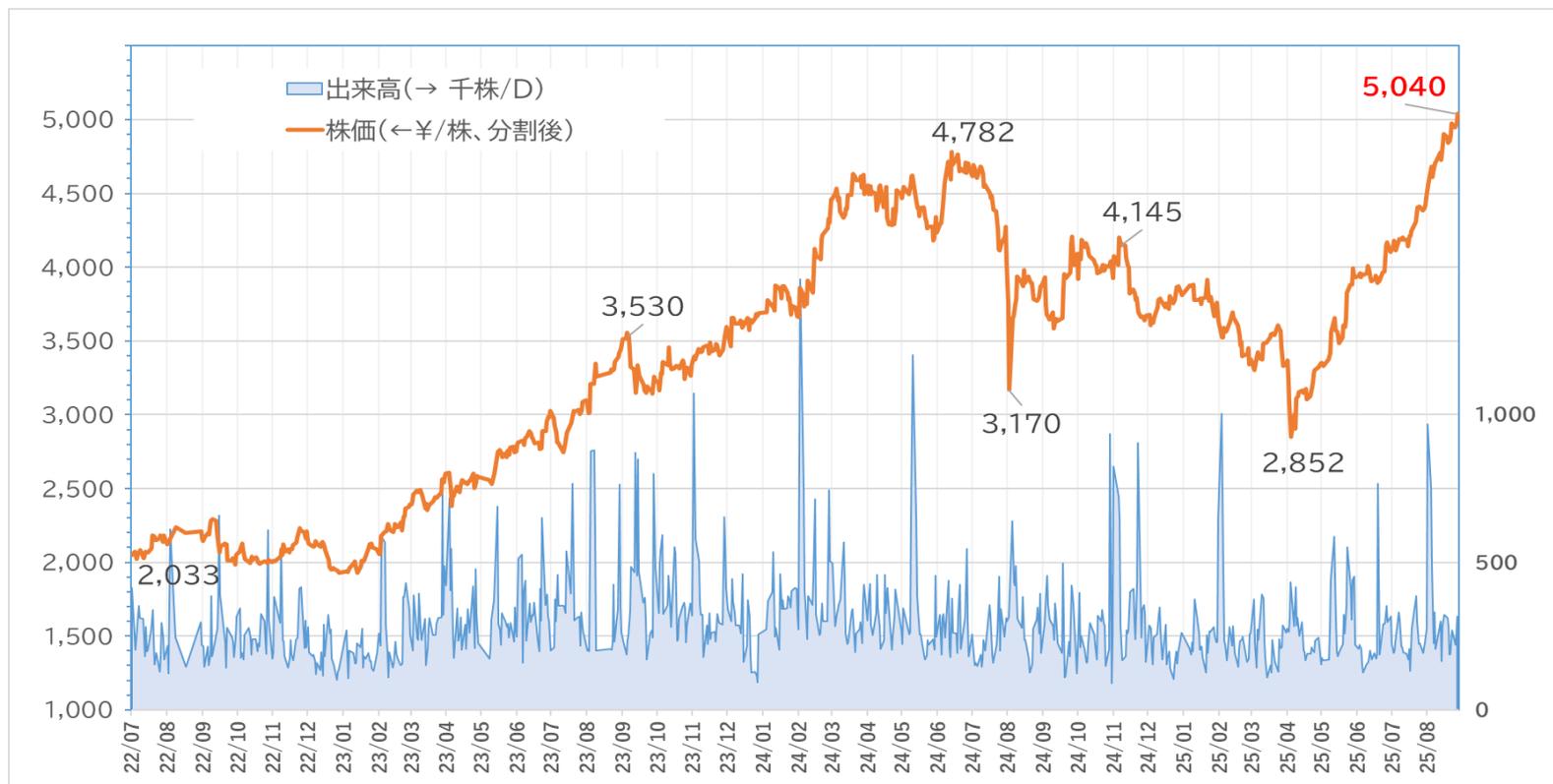
住友バークライト株式会社

取締役常務執行役員

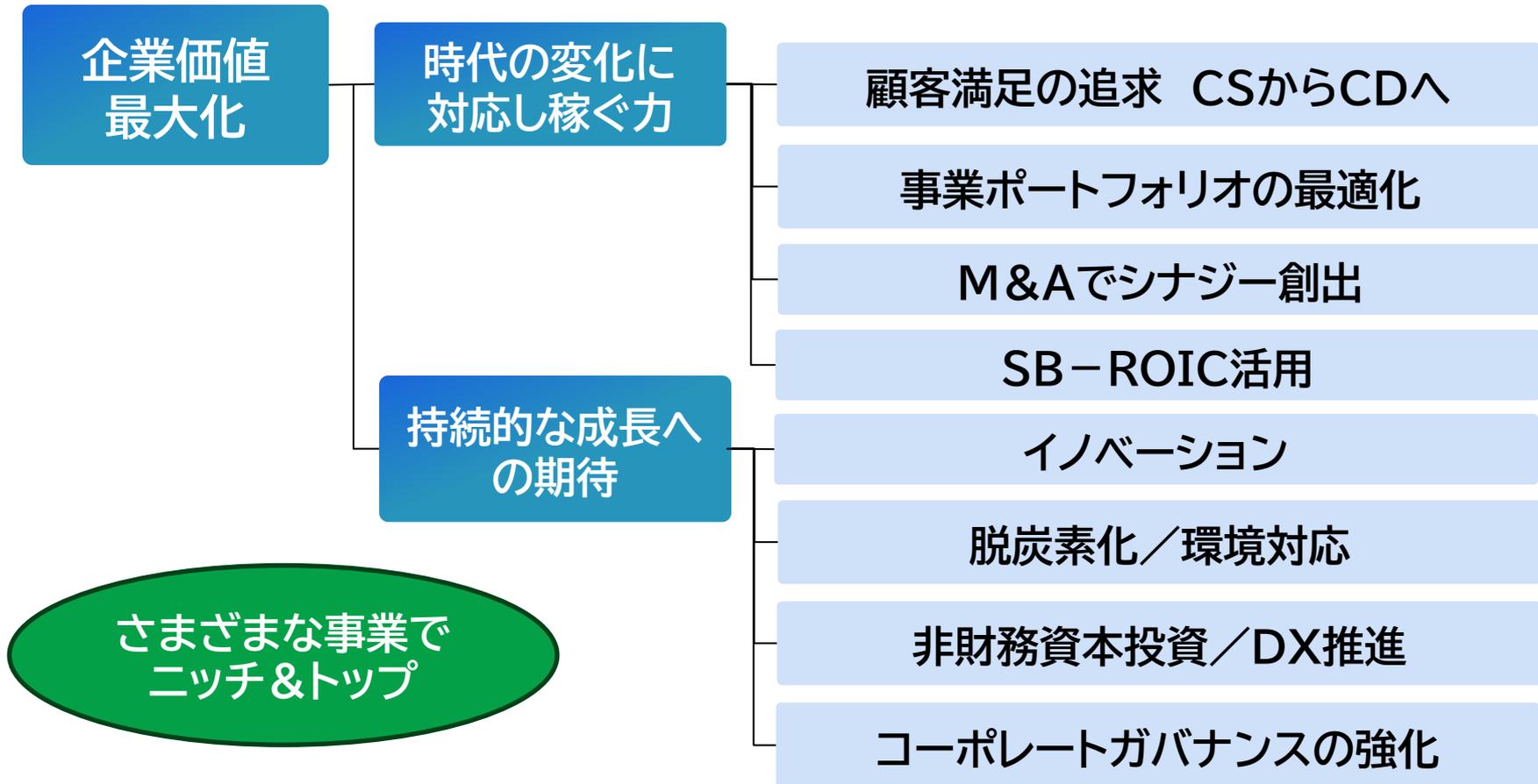
平井 俊也

住友バークライト 株価推移

初の終値5,000円超えを達成(8/28)



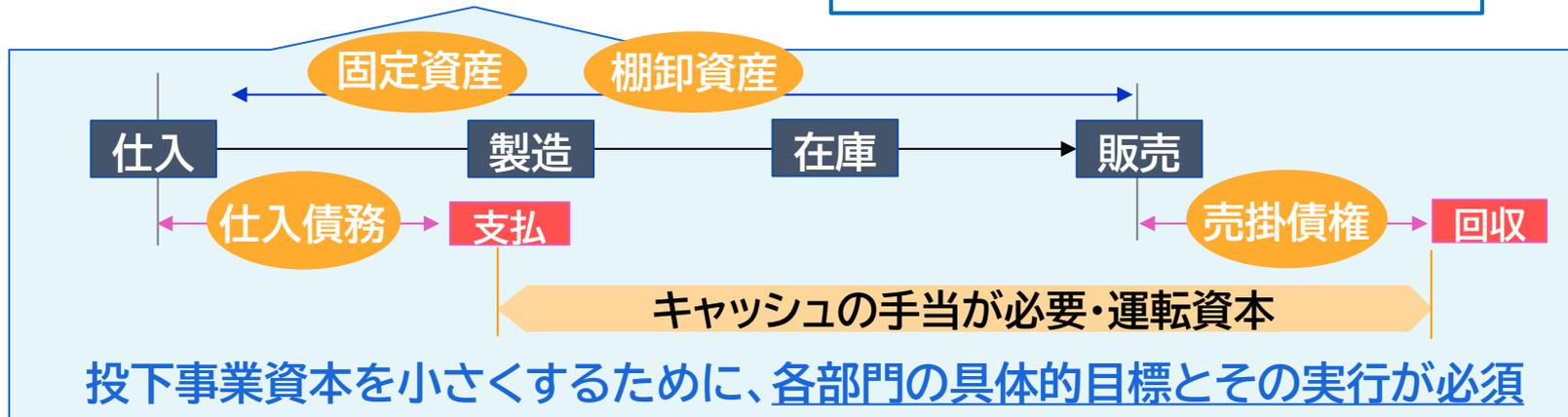
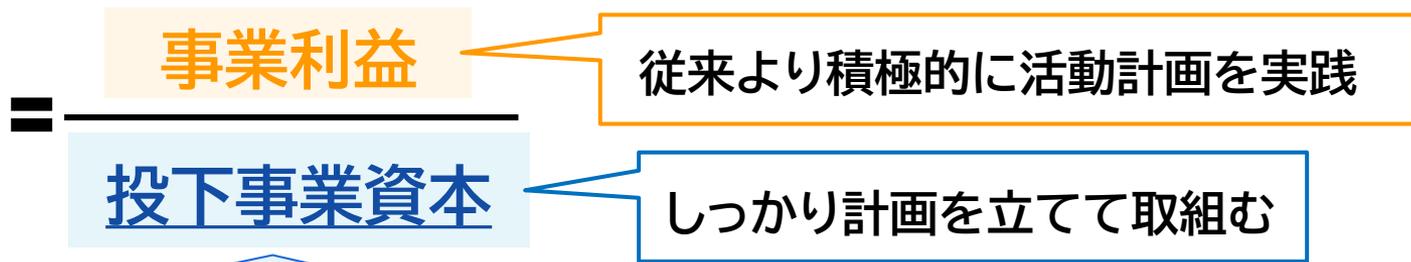
当社の企業価値向上のための取り組み



既存事業の収益力を強化

事業利益だけでなく、投下事業資本も踏まえた収益性を改善する
事業別SB-ROICで見える化することで確実に改善していく

【事業別目標】
SB-ROIC



投資方針・株主還元

「資本コスト」を踏まえて経営資源を配分(2024-26年度)

キャッシュ・アロケーション

設備投資 **500億円**

成長投資 **200億円**

戦略的投資 **500億円**

株主還元 **300億円**

用途別資金使途見込み

既存事業の収益力強化(中期戦略①)・顧客への安定供給に資する設備投資をタイムリーに実行

新製品/新ソリューション創出(中期戦略②)に向けた研究開発、DX、GX対応を推進

有望案件発掘にむけた知の探索、オープンイノベーション推進、および事業ポートフォリオ改革に資する戦略的M&Aを実行

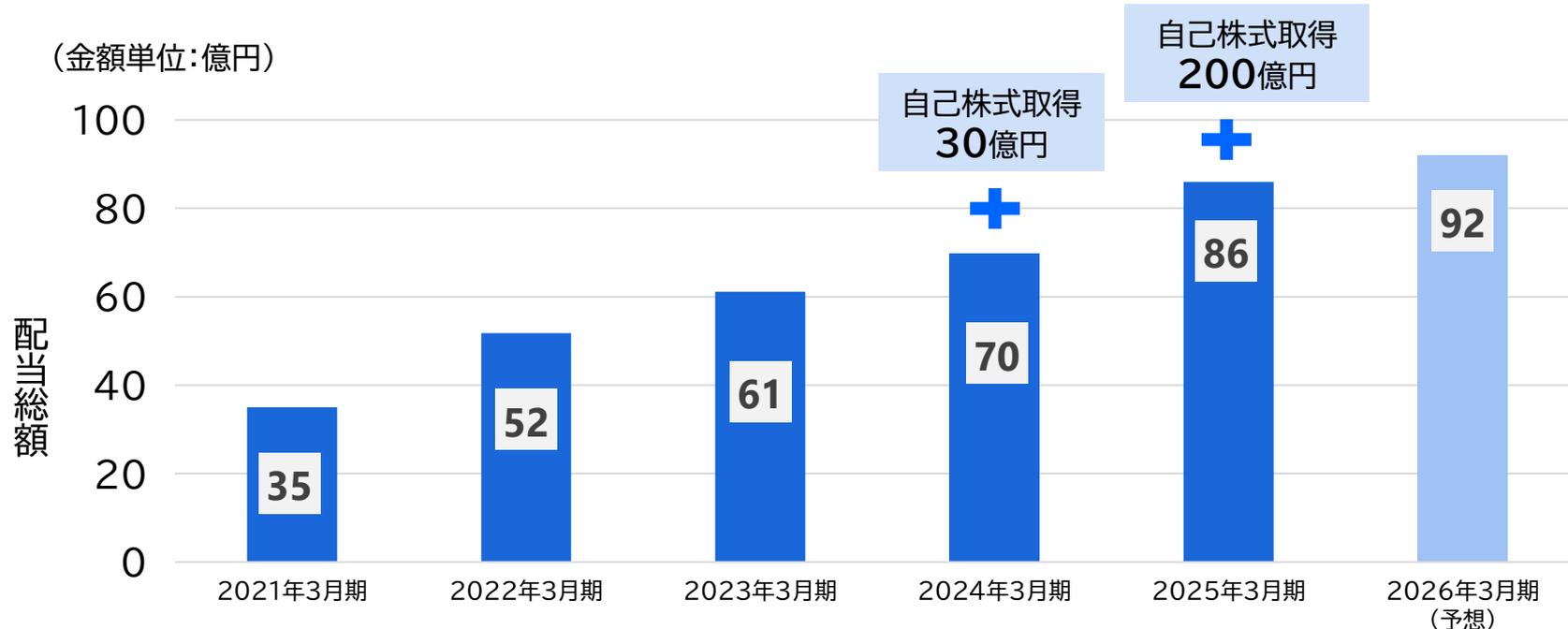
株主還元方針(2024-26年度)

“安定的かつ継続的に利益を還元する”

配当性向：**40%程度を目指す** (従来目安30%以上から変更)

株主還元強化

過去5年間で配当総額は2.6倍、自己株式取得も機動的に実施



今後も安定的かつ継続的に利益を還元する



SUMITOMO BAKELITE CO., LTD.

<https://www.sumibe.co.jp/>

■ 免責事項について

当社は、本資料の情報がお客様にとって有用なものとなるよう努めておりますが、特定の用途における正確性や妥当性を保証するものではありません。ご利用にあたっては、関連する用途との適合性や安全性を別途ご検証ください。また、本資料に含まれるいかなる事項も、知的財産権等に関する助言や許可を与えるものではありません。

■ 著作権について

本資料の著作権は、特に断りのない限り、当社またその関連会社に帰属します。当社の許可なく、本資料を無断で複製または転用等を行うことを禁止しております。

■ 会社名の表記方法について

本資料における会社名の表記にあたっては、「株式会社」等の表記を省略している場合があります。